

形容詞

1. 形容詞の活用

形容詞には、活用するものと活用しないものがあります。活用する形容詞は、語尾が-आ で終わり、修飾する名詞の性・数・格に応じて変化します。語尾が-आ 以外で終わる形容詞は、一切変化しません。

① 形容詞 अच्छा 「よい」の変化は以下の通りです。लड़का は「少年」、लड़की は「少女」の意味です。

	単数・直格	複数・直格	単数・斜格	複数・斜格
男性名詞	अच्छा लड़का	अच्छे लड़के	अच्छे लड़के (को)	अच्छे लड़कों (को)
女性名詞	अच्छी लड़की	अच्छी लड़कियाँ	अच्छी लड़की (को)	अच्छी लड़कियों (को)

② 若干の-आ 語尾形容詞は語形変化をしません。

उम्दा 上等な	उम्दा कपड़े 上等な生地
ज़िंदा 生きている	वह महिला अभी ज़िंदा थी। その女性はまだ生きていた。
ताज़ा 新鮮な	ताज़ा सब्ज़ियाँ मिलनी चाहिए। 新鮮な野菜がいる。

2. 比較表現

比較級、最上級の表現には、次のような方法があります。

① 後置詞 से 「～よりも」を用いて、比較の基準を示します。

अनीता मुझसे काफ़ी लंबी है। アニーターは私よりもかなり背が高い。
 उससे अधिक सुन्दर चिड़िया दुनिया में दुर्लभ होगी। それ以上に美しい鳥は世界にまたとないだろう。
 गुरु पंकज जी इलाके में सब से बलवान पहलवानों में से एक हैं। पंकज先生は、地域でもっとも強いレスラーの一人です。

कम-से-कम इतना तो मिलना ही चाहिए। 少なくともこれくらいはもらわなきゃ。

अधिक से अधिक लोगों को अक्षरज्ञान प्राप्त करने का मौका दिया जाएगा। できるだけ大勢の人に文字を学ぶ機会が与えられるだろう。

ज़्यादा से ज़्यादा दो सौ रुपये का नुकसान होगा, बस। せいぜい 200 ルピーの損だ、それだけのことだ。

- ② 比較級、最上級を表す接尾辞をともなった形容詞を用いる表現もあります。

बद से बदतर होता जा रहा है। ますます自体は悪化している。

बदतरनी तरीके को आप लोगों ने अपनाया है। 最悪の手段をとられましたね。

उच्चतम न्यायालय में पेश होगी। 最高裁に出廷するだろう。

3. 代名詞由来の形容詞

様態をあらわす形容詞には ऐसा (このような)、वैसा (そのような)、जैसा (~のような)、कैसा (どのよう)、数、量、程度をあらわす形容詞には इतना (これほどの)、उतना (それほどの)、जितना (~ほどの)、कितना(どれほどの)があります。その他に、代名詞的形容詞には次のような例があります。

एक किस्म की चिड़िया 一種の鳥

दूसरे होटल में जाकर देखेंगे। 別のホテルに行ってみよう。

एक ने माना, दूसरे ने विरोध किया। 1人は認めたが、別の1人は反対した。

और कोई नहीं है? ほかに誰か何かないのかい?

दोनों लड़कों ने इंकार कर दिया। 少年たちは2人とも拒絶した。

बहुत-से लोग जुलूम में शामिल हो गए। 大勢の人が行進に参加した。

सब कुछ झूठ है, एकदम ग़लत। 何もかもうそだ、全部まちがっている。

सभी को यह मंज़ूर था। 全員、承知だった。

कई लोग मृत पाये गए। 何人もの人が遺体で発見された。

निज घर में परायों का सा बरताव सहन नहीं हो सकता। 自分の家で他人のような扱いは耐えられない。

सारे बंदर खों-खों करके शोर मचाने लगे और उछलने-कूदने लगे। ぜんぶのサルたちがキャツ、キャツ鳴いて騒ぎ始めたうえに、飛び跳ねだした。

副詞

ヒンディー語には純然たる副詞は少なく、多くは名詞、形容詞に由来し、単独でまたは後置詞とともに副詞句として用いられます。

① 時を表現する副詞

अब (もう、すでに、今や)、अभी (たった今、ただちに、もうちょっとで)、अभी-अभी (たった今、ついさっき)、आगे (これから、今後)、आज (今日)、कब (いつ)、कभी (いつか)、कल (昨日、明日)、जब (~するとき)、तड़के (早朝に)、तब (そのとき)、तभी (ちょうどそのとき)、तुरंत (ただちに)、नित्य (常に)、परसों (一昨日、あさって)、पहले (以前に、前に)、फौरन (すぐに)、बार-बार (何度も)、रोज़ (毎日)、लगातार (続けて)、सदा (常に)、सवेरे (朝、早朝に)、सुबह (朝に)、हमेशा (常に)